

ただみの今を支える人たち

株式会社新国農園

代表取締役

新国 真也 さん



▲新国さん(後列左から3人目)と従業員の皆さん

会社を立ち上げた原点は？

「父が稲作をしていて、私は平成9年からトマト作りを始めました。父は耕作放棄地を増やさず、地域を守りたいとの思いで稲作に励んでいました。当時の私は、手間のかかるトマトに加え、米も作ることは考えられませんでした。」

ですが、父が他界したことで、父の理念を継承したいと思い始め、米作りも引き継ぎました。トマトと違い、稲作はその土地を守っていく覚悟も必要です。引き受けて拡大していく農地をこれから引き継げるようにと思い、法人化しました。会社の理念は『農地を守り、地域を維持・発展させていくこと』です」

どんな思いで仕事に取り組んでいますか？

「農業は地域と密接に関わっています。只見で農業をする上で、この地で生きていく覚悟と責任があります。また、会社として、私の家族と社員の家族の幸せを継続させていくためには、教育・医療・住まいの3本柱が充実していて、地域が盤石でな

ければならないと考えています。

地域を持続させないと、農業機械や設備などに投資はできません。だからこそ会社をやるということは、地域を持続させるための働きかけもしていくことだと思っています。イベントを企画・運営したり、地域の行事に参加したり、学校と協力したり。会社として地域の子どもたちや若者が活気づくことに時間を使い、率先して行動することを心がけています」

これからの展望を教えてください

「育てた農産物を使った料理で、安くてみんながお腹いっぱいになれる地域密着型の飲食店を開きたいです。それから、ヒツジを軸に牧場のように開かれた場所を作りたいです。週末は若い家族に来てもらって、動物と触れ合って、まち湯に入って楽しい1日を過ごせる。月に一度でも、そんな時間を過ごしてもらえるようになったらいいと思います。」

子育てや教育で、只見だからこそできるものはありますし、人口がV字回復できるチャンスもあると思います。農業を基盤に『地域の発展を担う』会社にしていきたいです」

○株式会社新国農園

住所：只見町只見字沖1414
TEL：080-5576-4197

8月下旬～9月 イベント情報

8月29日(土)

「民話茶屋」

只見町で語り継がれてきた昔ばなしを只見町昔ばなしの会の方々が只見井で語ります。

【時間】午前10時30分

【場所】ただみ・モノとくらしのミュージアム
いろいろの間

【問合せ先】ただみ・モノとくらしのミュージアム
(TEL 0241-8612175)

9月12日(土)

カヤック体験 田子倉湖

雄大な自然に囲まれた田子倉湖上でカヤックを満喫してみませんか。普段は見ることのできない船上からの景色を楽しめます。このイベントは、只見町と株式会社モンベルの共催モニターツアーです。

【時間】午前9時30分～午後0時30分
【場所】奥会津ただみの森キャンプ場
(集合・解散)

【申込】二次元コード先のサイトでイベント詳細をご確認の上、お申し込みください。

【問合せ先】只見町交流推進課
(TEL 0241-8215240)



イベント詳細・
申込はこちら

※編集時点においての開催予定になります。
詳細は各問合せ先に確認ください。

